

# 3 MART

## IN TURKEY

Natsumi Aoki

### はじめに

アクセスいただきありがとうございます😊国際文化学科2年の青木夏海です。Spring semesterがついに始まりました。今月はその履修内容や、カッパドキア旅行についてを主に、お伝えしたいと思います。



### Spring Semester

今学期もやはり留学生は通常より1週間遅れての履修開始。多くの授業は既に定員オーバーで、とりたい授業は基本的に学部長と交渉して、特別に追加してもらいました。また、イズミル経済大学でJASSO奨学金を受け取る条件として、「デザイン能力とコミュニケーション能力を習得させる」という項目があります。本来であればデザイン関係の授業をとるのが望ましいと思うのですが、私のスケジュールと技量的にとれる授業がありませんでした。教務学生室にお問い合わせをしたところ、クラブ活動等でも大丈夫なようなので、私は写真部に所属してデザインの知見を広げる活動としたいと思います。



### Chinese II (Mon, Wed 19:30-21:10)

前学期に履修していた中国語に連続している授業です。夜遅い授業ですが、オンラインなので問題ないです。日本語の特性上、漢字の勉強などの点で他の生徒よりアドバンテージになる部分が多く、よく暇になります。

### Introduction to International Relations (Mon 14:00-16:35)

国際関係学科1年生の授業。国同士の対立構造を視点にした歴史や、基礎となる概念について、先生が丁寧に説明してくれます。

### International Organizations (Tue 10:20-12:55)

国際関係学科3年生の授業。国連を始めとした国際機関の果たす役割や性質について学びます。  
\*プレゼンテーション有

### Theories of International Relations (Tue 14:00-16:35)

国際関係学科3年生の授業。理論を用いて、紛争、安全保障、権力などの現実問題について討論をします。国際関係のニュースを追っていて、ある程度知識がないとついていけないです。私はまず授業内容を理解するのに必死で、ディベートにはまったく参加できていません。授業が終わるたびに悔しいし情けない気持ちになります。  
\*プレゼンテーション有

以上3つの国際関係の授業では、共通して「現実主義」「リベラリズム」「構成主義」といった概念を取り扱います。一見同じ内容の繰り返しかのように思われますが、それぞれ異なったアプローチかつ、先生も違った言葉で説明をしてくれます。



### Export and Import Management (Thu 14:00-16:35)

国際貿易学科4年生の授業。ケーススタディーで、配られた文章にある状況に対して1週目に理論学習、2,3週目でプレゼンテーションをする、というサイクルで構成されています。人気の先生の授業だからか生徒の熱量が高く、この授業の準備が圧倒的に時間を要します。大変だけど一番好きな授業です。  
\*プレゼンテーション×3,エッセイ有

### Special Topics in Foreign Trade (Thu 9:25-12:00)

国際貿易学科4年生の授業。ゲストスピーカーを招いた講習や、企業訪問など、生徒に実践的な経験をたくさんさせてくれます。学外に出ると説明がトルコ語オンリーになるので、友人の通訳が頼みの綱。  
\*企業へのインタビュー課題有



## Introduction to Linguistics (Wed 13:05-15:40)

英語通訳学科2年生の授業。SUACのゼミ専攻が言語学にあたるので、関連する授業を履修しました。音素、形態素、統語論といった言語の構造や、社会言語学を勉強することができます。



## Travel to Cappadocia (3/15-17)

留学生のイベントで、カッパドキア旅行に行きました！ Fall Semesterにも同様の機会があったのですが、その時はテスト期間と被ってしまい、参加できませんでした。イスタンブールやアンカラにある大学の生徒も参加していて、イズミル経済大学の協定校にはない国の人もお話しすることができました。参加料金は約25,000円で、私は気球やバイクのオプションをつけたのでプラス10,000円くらいしました。出費が痛いですが、留学中はお金よりも経験を優先させると決めたので…！

### 1日目

前日の21時にバスが大学前から出発し、翌朝10時半くらいにカッパドキアに到着しました。パリピな方々のスピーカーが私の席の真後ろにあったので、うるさくて全く寝ることができませんでした。奇岩のあるPasabag ValleyやKaymakli Underground Cityなどを訪れた後、Pottery Workshopを見学しました。夜にはパーティーがあったのですが、自分の体調のことを考えて参加はしませんでした。イズミルの他の大学から来た韓国人の女の子と仲良くなりました。国が近いと価値観や雰囲気も多少似ていて、やはり落ち着くなと思いました。



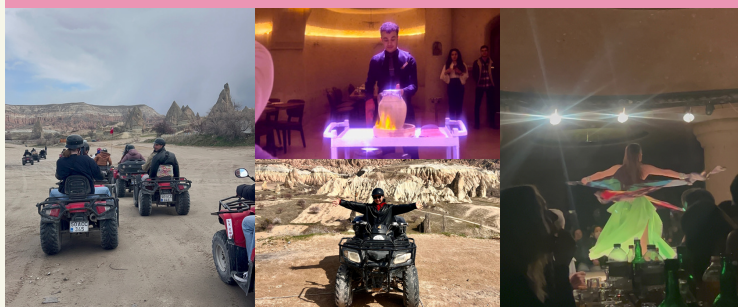
### 2日目

天気に恵まれて、気球に乗ることができました😊  
朝5時集合でヨーロッパの冬くらい寒かったですが、それ以上にわくわくの方が強かったです。約20人が乗った気球が何百も空に浮かんでいて、幻想的でした。400メートル地点だと少し怖さがありましたが、700メートルくらいまで来ると、飛行機に乗っているみたいで楽しかったです。トルコで絶対にやりたいことが達成できた瞬間でした。



その後小休憩をはさんで、前日とは違うGoreme Open Air Museumの見学、そしてATV ride(オプションのバイク)がありました。このバイクの運転が、気球といい勝負をするくらい、いい思い出に残っています。私は運転免許を持っていないので、これが初めての運転でした。ホテルに帰る前に寄ったStone Shopには、お土産になりそうなかわいいアクセサリや雑貨がありました。光によって色が変わる石が気に入って、ピアスを買いました。

一日の締めにはTurkish Nightがあり、RAKI(ラク)というお酒を飲みながら、伝統的な音楽とダンスを楽しみました。ラクはあまり好みではない感じの甘さがあって、あまり飲めませんでした。



### 3日目

(2日目に気球を逃した人は、この日の朝にもチャンスがあります。)ホテルの朝ごはんを食べた後は、Panorama Viewが見られる場所を通過しながらイズミルに向かいます。自宅用のお土産にKaymak味(ヨーグルトとクリームチーズの間のようなもの)のロクムを買いました。美味しかったです。その後浅い眠りを繰り返しながら、翌日深夜の3時に自宅へ辿り着きました。疲れすぎてその日14時の授業は休んでしまいました。





## 休日

\*ヨーロッパのことで埋まってしまった2月の内容も含んでいます。

## 美容室

Bornovalにある友人おすすめの美容室で、髪を切りました！もともと縮毛矯正だけしようと思っていたのですが、直前になってバサッと髪を切りたくなったので、自分の直感に従いました。授業後の来店で、営業時間よりも施術時間が長引いていただろうに、店員さんとその友達が優しく、時に歌い踊りながら話かけてくれたのが印象的です。5000円くらいで取まったので、日本の約半額だと思います。自分の人生の中で最も髪が短い状態をオーダーして不安だったのですが、みんなに似合ってるねって言ってもらったことが本当にうれしかったです。いいチャレンジでした。

## 日・トルコ外交樹立100周年イベント

文化人な友達がこのことを教えてくれたので、イベント最終日に参加をしてみました。イズミルの人が作った折り紙や俳句の展示、太鼓のパフォーマンス、そして「君たちはどう生きるか」の上映がありました。内容もさながら、100人以上のキャパシティのホールに、120%もの人が集まっていることに感動しました。日本語の話せる方も多くいて、この日本語が飛び交う空間がなんだか不思議に思えました。



## お寿司屋さん

今更ですが、イズミルで初めてお寿司屋さんに行きました。日本では握りのスタイルが常識ですが、トルコ人からしたらSUSHI = ロールなのです。本場はNIGIRIであって、トルコ人が思っているのは外国式寿司であると強く主張したいです。しかし、Turkish Sushiのお味は目を見張るものがあり、生魚が苦手な私的には、握りよりも好みの味がしました。



- ・カルフォルニアロール (右)
- ・イズミルロール (右)
- ・イスタンブールロール (左)
- ・フィラデルフィアロール (左)

フィラデルフィアロールが個人的な一位です！

## オペラ

「La Boheme」というイタリアのオペラを鑑賞しました。席について驚いたのが、舞台が撮影可能であること。マナーモードであればいいらしいです。記憶にも記録にも残りやすくていいなと思いました。イタリア語のセリフにトルコ語の字幕だったので、何を言っているかはあまり分かりませんでした。役者さんが大きい動きをされていたので、ストーリーが追いやすかったです。たくさんの方がステージの端から端までリアルな風景の一部を彩っていて、作品に入り込むことができました。舞台の下にオーケストラが隠れていて、生演奏がとっても豪華でした。なぜ台詞と演奏が何時間もぶれることがなかったのか、普段触れない世界に興味をわきました。



## デジタルデトックス？

昨年、外国から持ち込まれた携帯電話に関する規制に関する法律がトルコで制定されました。自国産業を守るためにつくられたもので、「外国製の携帯はトルコ滞在6か月でブロックされる」という内容です。私のiPhoneもこの期間を過ぎたことによって、インターネットの使用が大きく制限されてしまいました。意味が分からないのですが、唯一学校と家だけで、E-SIMのデータ回線を用いたインターネット使用ができました。カッパドキア旅行の長距離移動中なんか、ダウンロードしてあるNetflixとSpotifyのみで暇な時間を耐えしのぎました。

留学生の友人に相談をして、携帯を新しく買うのがいいと言われましたが、既存の携帯のSIMを入れ替えたなら、Wi-Fiもデータローミングも今まで通りに戻りました。

## 終わりに

“Work hard, play hard”という言葉が私は好きです。今月はこの言葉をまさに体現できたのではと思っています。残された3か月という短い時間を、無駄と後悔のないように過ごすには何をすればよいか、日々自分に問いかけながら楽しみたいと思っています。

